

指揮者 **アンドレア・バッティストーニ** Andrea Battistoni

漫画家 **ヤマザキマリ** Mari Yamazaki

1987年ヴェローナ生まれ。アンドレア・バッティストーニは、国際的に頭角を現している若き才能であり、同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2013年1月よりジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ歌劇場の首席客演指揮者に、年間にオペラ2作品、交響曲公演2プログラムを指揮する3年契約で就任。2016年10月、東京フィルハーモニー交響楽団首席指揮者に就任。

東京では『ナブッコ』（二期会）等のオペラ、ローマ三部作等の交響曲プログラムで東京フィルを指揮し、そのカリスマと繊細な音楽性でセンセーションを巻き起こした。東京フィルとのコンサート形式『トゥーランドット』（2015年）、『イリス（あやめ）』（2016年）では批評家、聴衆両者に対し音楽界を牽引するスターとしての評価を確立。東京フィルとは日本コロムビア株式会社より5枚のCDを発表している。

注目すべきキャリアとしては、スカラ座、トリノ・レージョ劇場、カルロ・フェリーチェ劇場、ヴェニス・フェニーチェ劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、スウェーデン王立歌劇場、アレーナ・ディ・ヴェローナ、バイエルン国立歌劇場等と共に、東京フィル、スカラ・フィル、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、イスラエル・フィル、ベルリン・ドイツ・オペラ等世界的に最も著名なオーケストラ等とも多くの共演を重ねている。

今後の予定としては、ベルリン・ドイツ・オペラ、アレーナ・ディ・ヴェローナ、バイエルン国立歌劇場、トリノ・レージョ劇場、ネザールランド・オペラ、サンティアゴ市立劇場、シドニー・オペラハウス等への出演がある。

2017年には初の著書『マエストロ・バッティストーニの「ぼくたちのクラシック音楽」(原題「Non è musica per vecchi」)の日本語版)を音楽之友社より刊行。

1967年4月20日東京都出身。

母親は当時札幌交響楽団のヴィオラ奏者。

1984年に渡伊、フィレンツェの国立アカデミア美術学院入学、美術史・油絵を専攻。

比較文学を研究するイタリア人研究者との結婚を機に、シリア、ポルトガル、アメリカを経て現在はイタリア在住。

2010年に古代ローマを舞台にした漫画「テルマエ・ロマエ」で第3回漫画大賞受賞、第14回手塚治虫文化賞短編賞受賞、世界各国で翻訳出版される。

著書に「ルミとマヤとその周辺」「ジャコモ・フォスカリ」等。

文筆作品では、「テルマエ戦記」「望遠ニッポン見聞録」「男性論」「国境のない生き方」「偏愛ルネサンス美術論」等。

現在は、新潮45で「プリニウス」を（とり・みきと共著）、「Gli Artigiani ルネサンス画家職人伝」を連載中。

平成27年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

関連公演

札幌文化芸術劇場 プレイベント

アンドレア・バッティストーニ指揮

Andrea Battistoni

2017.9.15 [金] 18:15開場 19:00開演

札幌交響楽団

Sapporo Symphony Orchestra

札幌コンサートホール *Ki tara* 大ホール

(札幌コンサートホール *Ki tara* 連携事業)

札幌市中央区中島公園1-15

ソプラノ：木下美穂子*

全席指定(税込) 発売中

S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 U25 シート※(各席) 1,500円

[*Ki tara Club* 会員料金 S 4,500円 A 3,500円 B 2,500円]

※ U25 シート：1992年以降にお生まれの方(未就学児を除く)であれば学生に限らずご購入いただけます。ご購入、ご来場時に生年を証明できるものをお持ちください。

ヴェルディ：

歌劇『ナブッコ』序曲
歌劇『運命の力』序曲

プッチーニ：

歌劇『ジャンニ・スキッキ』より“私のお父さん”
歌劇『修道女アンジェリカ』より“母もなしに”
交響的前奏曲

レスピーギ：

交響詩『ローマの松』

歌劇『トスカ』より“歌に生き、恋に生き”
歌劇『蝶々夫人』より“ある晴れた日に”

チケット
取扱

■ *Ki tara* チケットセンター TEL 011-520-1234

チケットは *Ki tara* ホームページからも購入できます。

■ チケットぴあ TEL 0570-02-9999 (Pコード:332-863)

■ ローソンチケット TEL 0570-000-407 (Lコード:12685)

■ 大丸プレイガイド(大丸藤井セントラル内) ■ 道新プレイガイド(北海道新聞社1階)

■ 玉光堂四丁目店(南1西4)

※ *Ki tara* ホームページ、チケットぴあ、ローソンチケットをご利用の際、別途手数料が加算されます。詳しくは各店舗にお問い合わせください。

交通の
ご案内

- 地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口から徒歩約7分
- 地下鉄南北線「幌平橋駅」1番出口から徒歩約7分
- 市電「中島公園通」下車 徒歩約4分

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございますのでご了承ください。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。託児サービス(有料・予約制)をご利用ください。
※見申込先：札幌シッターサービス TEL：011-281-0511
※お車でのご来場はご遠慮ください。地下鉄・市電をご利用ください。

札幌市民交流プラザ

は、2018年10月、札幌の都心に誕生する新しい施設です。札幌文化芸術劇場、札幌文化芸術交流センター、札幌市図書・情報館からなり、札幌における多様な文化芸術活動の中心的な拠点となることを目指します。隣接する高層棟には放送局やオフィスが入居するほか、地下には駐車場や公共駐輪場などが整備されます。詳しい情報は、札幌市民交流プラザHPをご覧ください。



札幌市民交流プラザ(建物右側) 外観



お問い合わせ

市民交流プラザ開設準備室 文化芸術劇場事業課

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル10階 TEL 011-242-5800(平日 9:00~17:00)

HP <http://sapporo-community-plaza.jp>

Twitter @Sapporocomplaza

Facebook Sapporo.Community.Plaza